

平成25年日本民間放送連盟賞において、ABCラジオの  
出品作品が、教養番組部門で「最優秀」を、CM部門で  
「優秀」を、ダブル受賞しました！

今年の日本民間放送連盟賞の入選結果が、本日午後発表されました。ABCラジオは、ラジオ教養番組部門に出品した「調律師という芸術家～最高の音楽を作る究極のピアノ調律～」が「最優秀」を受賞し、CM部門に出品した「日本航空 イメージ篇」が、「優秀」を受賞しました。CM部門の入賞は、平成22年、23年の「優秀」、24年の「最優秀」に続き4年連続です。

この2部門の同時受賞は、ABCラジオの番組・CMの制作力が全国的に非常に高い水準にあることを内外に示したものといたします。

■ラジオ教養番組部門 最優秀 「調律師という芸術家～最高の音楽を作る究極のピアノ調律～」  
について

【内容】

誰もが知っているようで知らない、ピアノの調律にスポットを当てた作品です。世界的なピアニストが信頼する超一流の調律師・菊池和明さんに密着し、調律の基本から究極の調律まで、わかりやすい話と音の変化で伝えています。

【出演】

堀江政生(ABCアナウンサー)、菊池和明(ピアノ調律師)、岡原慎也(ピアニスト・大阪音楽大学大学院ピアノ研究科主任教授)、大田美佐子(神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授)ほか

【放送日】

2012年12月9日(日) 午後8時00分～9時00分

※この受賞を記念し、さらに文化庁芸術祭参加作品として2013年11月23日(土)16時55分より再放送する予定です。

なお、この作品はすでに第39回放送文化基金賞(ラジオ番組)優秀賞と、2012年度(第50回)ギャラクシー賞ラジオ部門選奨を受賞しています。(いずれも今年6月に受賞しています)

## プレスリリース

### ■ CM部門 優秀「日本航空 イメージ篇」について

#### 【内容】

少し違和感のある標準語の男女が、東京スカイツリーの展望デッキで愛を誓い合っている。実はこの男女は関西の中年夫婦で、次に関西弁で東京のカップルを茶化しながらも、変化する街・東京にあこがれている。東西の方言の違いで構成し、大阪制作のCMらしいユーモアも織り交ぜながら、CMの目的である、東京への移動は日本航空でというメッセージを、最後に効果的に配置しています。

#### 【放送】

ラジオのスポットCMとして2012年6月から7月まで放送しました。

\*\*\*\*\*

なお、この2部門の表彰は、11月6日(水)に東京で開催されるの「第61回民間放送全国大会」の式典席上で行われます。